

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前後期	1年	2単位	卒業：選択 幼一免：必修
担当教員			
新井 悦子			

講義概要	児童文化の学習を通して、前半は講義、後半は実践を中心に進めていく。講義では積極的な発言が期待される。実践としては地域での児童文化活動にボランティアとして参加し、絵本の読み語りなどを行う。地域の人々との交流を通じ、人間関係力をつけることも目指したい。
授業計画	<p>1 オリエンテーション 授業のねらい・進め方、評価についての説明 学習課題 復習： 予習：</p> <p>2 児童文化のあゆみ 児童文化の歴史的変遷 学習課題 復習： 予習：</p> <p>3 児童文化のあゆみ 児童文化の現在 学習課題 復習： 予習：</p> <p>4 子どもを取り巻く環境① 子どもを取り巻く社会の変化 学習課題 復習： 予習：</p> <p>5 子どもを取り巻く環境② 児童文化の果たす役割 学習課題 復習： 予習：</p> <p>6 子どもの遊びと文化 児童文化財の研究（絵本研究） 学習課題 復習： 予習：</p> <p>7 子ども遊びと文化 児童文化財の研究（おもちゃの文化） 学習課題 復習： 予習：</p> <p>8 子どもの遊びと文化 児童文化財の研究（子どもと伝承遊び） 学習課題 復習： 予習：</p> <p>9 児童文化の実践 地域での実践活動①（子どもと言葉・絵画表現） 学習課題 復習： 予習：</p> <p>10 児童文化の実践 地域での実践活動②（子どもと言葉・絵画表現） 学習課題 復習： 予習：</p> <p>11 児童文化の実践 地域での実践活動③（子どもと言葉・絵画表現） 学習課題 復習： 予習：</p> <p>12 児童文化の実践 地域での実践活動④（子どもと絵本） 学習課題 復習： 予習：</p> <p>13 児童文化の実践 地域での実践活動⑤（子どもと絵本） 学習課題 復習： 予習：</p> <p>14 児童文化の実践 地域での実践活動⑥（子どもと絵本） 学習課題 復習： 予習：</p> <p>15 実践報告会 レポートのまとめと実践報告 学習課題 復習： 予習：</p>

授業形態	演習
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>①現代の子どもを取り巻く環境や実態を把握する。  ②児童文化の歴史を概観し、児童文化財のもつ重要性について理解する。  ③子どもの人間関係を広げる伝承遊びや絵本、紙芝居、自然等を題材とした子どもの文化を体験する。  ④子どもと地域への児童文化財の実践活動を行う。  ⑤実践活動への計画・取り組み・成果等についてレポートを作成する。</p> <p>前半では積極的なディスカッションへの参加を評価し、後半では地域の文化活動への実践の内容・態度、および振り返りの課題レポートで評価する。</p> <p>ディスカッション内容（30%）、実践活動の内容（50%）、課題レポート（20%）</p>
教科書・参考書	<p>テキスト：必要に応じて講義用テキストを作成する。  参考書：『ことばと表現力を育む 児童文化』 川勝泰介・浅岡靖央・生駒幸子 編著 萌文書林</p>
履修条件	
履修上の注意	
オフィスアワー	授業の前後で質問等に対応します
備考・メッセージ	【準備学習（自主学習）】 読み語りなどの練習が必要となる。